

北の農職家

KITA NO NOUSYOKUKA

2025

9

No.345



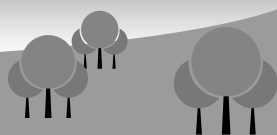
上里 佐野繁子さん デザイン花壇の紹介!

撮影日: 8月9日(土)





JA情報館



令和7年産 小麦収穫受入終了！

秋まき小麦は7月14日から7月24日、春まき小麦は7月25日から7月30日をもって小麦収穫作業の受入れが無事終了しました。

小麦収穫期間中は、9台のコンバインで稼働し、9台の厩車が小麦圃場から活波の麦乾工場まで小麦を運搬しました。天候は順調に推移し生育状況は良く、連日の好天に恵まれ昨年と同様の早さで作業が進み、受入作業を終了致しました。

麦乾工場で受け入れた小麦は、9月下旬頃まで調整作業が行われ、随時、小麦の農産物検査を受検していきます。

品 種	面 積	乾麦推定重量	乾麦反収	前年度乾麦反収
きたほなみ	524.95ha	2,973,475kg	9.44 俵	9.71 俵
ゆめちから	162.08ha	923,269kg	9.49 俵	10.04 俵
春 よ 恋	64.09ha	266,523kg	6.93 俵	7.56 俵

玉葱振興会 令和6年産玉葱精算総会を開催！

8月7日JA会議室にて津別町玉葱振興会（真木喜一会長）は、会員20名と各関係者7名が参加し、令和6年産玉葱精算総会を開催しました。

「玉葱共励会」は、反収部門・歩留部門・L大率部門にて総合順位を決定し、第1位（㈱鹿中農産様・第2位（有）真鍋農産様・第3位 細川直祐様を表彰致しました。

総会議案については全て承認されました。

総会終了後、岐阜中央青果（㈱）青木社長並びに名畑青果課長様より ①令和6年産品質の状況について ②各玉葱産地の情勢について ③令和7年産の販売環境について講演を頂きました。

府県産は作柄不良により佐賀県産を中心に残量は少なく、想定より多くない生産量の見通しから、北海道産は高値での販売スタートとなりました。

又、令和7年産の販売に向けては、府県産作付面積の減少から北海道産の需要が高まっており、近年は異常気象による減収等が見られることから、北海道産の周年出荷の需要高まりがあり講和を頂きました。



▲共励会総合第1位 ㈱鹿中農場様



▲共励会総合第2位（有）真鍋農産様



▲共励会総合第3位 細川直祐様



▲講演 岐阜中央青果（㈱）青木社長様

小麦種子ブレンダー消毒作業を実施！ 適期播種は、「9月23日」9月末までに播種する！

9月中旬からは令和8年産秋まき小麦の播種が始まります。今年は大豆の生育が平年より早まっている為、大豆間作小麦を栽培する農家のためにも急ピッチで作業を行っています。

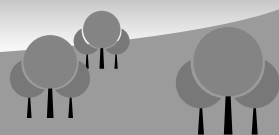
生産資材課では、秋まき小麦種子きたほなみのブレンダー消毒作業を日通作業員と共に、8月20日から27日まで行われました。ブレンダー作業は、延べ6日間ほどで終了し、9月8日～9日頃各農家へゆめちからと合わせて配送されます。

尚、高品質を確保するために播種適期は、（9月23日）9月末までには播種しましょう。





JA情報館



令和7年度 津別町農業労働力支援協議会定期総会を開催！

8月5日JA会議室にて、津別町農業労働力支援協議会（佐野成昭会長）は、令和7年度定期総会を開催しました。令和6年度事業報告として、アルバイトの秋募集は、令和5年度は18件でしたが、令和6年度は応募・問合せがあり、東都生協から5名、明光商事から4名、北野自治会から2名、北見工大留学生2名、馬鈴薯コントラ7名採用しています。

12月に生産者へ令和7年度春・秋労働力需要調査を行っており、JAコントラを含めて受益生産者 春・秋 15件の申込みがありました。

又、昨年12月に日甜美幌甜菜製糖所にて、JAおきなわとの意見交換・美幌製糖所視察、前年伊是名製糖所への出向への返礼として、JAおきなわ職員1名が日甜美幌製糖所に1ヶ月勤務されました。

令和7年度年度事業計画については、他産地（JAおきなわ）、他産業（建設業等）、取引先企業（CSR）、外国人材の活用検討（JA雇用）、農福連携により、相手先との具体的な協議、専門業者への登録、新規就農フェア等により人材確保を目指す旨の方針が承認されました。



令和7年度 広域てん菜戦略推進コンソーシアム定期総会を開催！

8月5日JA会議室にて、広域てん菜戦略推進コンソーシアム（佐野成昭会長）は、令和7年度定期総会を開催しました。

最初に日甜津別原料事務所阿部所長より、今年度のてん菜の作況について、春作業時期は平年並みでありましたが、6～7月は最高の気温となっていますが生育状況は平年並みとなっており、褐斑病が早期から出ていて発生量も多い為、早期防除が必要だと報告を受けました。

令和6年度事業報告として、収穫面積146.72haで（前年度126.83ha）となっています。

令和7年度事業計画として、令和7年産面積は、142.75ha（内コントラ直播47.21ha）を予定しています。

ニッテンより令和7年度みらい基金への助成申請内容についての説明した後、JAオホーツクあばしり 板垣専務より閉会挨拶をいただき総会を終了致しました。



令和8年産 秋まき小麦播種前講習会を開催！

8月28日JA会議室にて9名出席のもと、令和8年産秋まき小麦の播種前講習会を開催しました。農産課より、令和7年度小麦作況結果の説明の後、網走農業改良普及センター美幌支所 河田普及職員より講習内容として、津別町小麦の収量増加に向けて「令和7年産の秋まき小麦を振り返り今後に活かす」内容の説明頂きました。

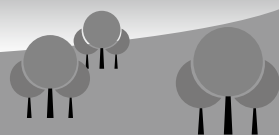
令和8年産の小麦播種に向けて、安定確収のため、越冬前の葉数・茎数確保のポイントとして、適期適量は種・は種精度の確保・越冬耐性の確保（主茎葉齢 5.5葉前後）の重要性の説明を受けました。

又、小麦の分けつ出現時期が収量に及ぼす影響や品種間の格差により、越冬前の茎数確保の重要性と効果的な秋まき小麦の赤さび防除による温暖化で高温で多発する赤さび病の問題点の説明を受けました。





J A 情報館



令和7年度 津別中学校出前授業を開講！ 「農業体験の事前学習講座」

8月27日津別中学校では、中学2年生の総合学習として「農業体験」が取り組まれており、2日間の農業体験を行う予定となっています。

その前段として、津別中学校にて、生徒17名の出席のもと総務部営農課 岩川係長が講師を務め事前学習としての講座を行いました。

講座は、中学2年生の総合的な学習の時間において「地域から学ぼう～津別の農業の現状を知る」をテーマに学習することを目的に「北海道・津別の農業の実態と課題を学ぶ」と題して進められました。

※講座内容 ①津別町・北海道農業の特徴 ②J A つべつ・J A グループ北海道の役割

③「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」

この講座には、農家組合員の生徒さんも4名おられ、生徒の皆さんから多くの質問事項がありました。

◇農業の人手不足への具体的な対応策は？ ◇地球温暖化が進む中、どのような対策があるか？ ◇農産物が不作だった時の共通する条件は？ ◇学生で農業をしている人はいるのか？ ◇米は何故値上がりして高いのか？ ◇津別町全体で農業収入はどれ位あるのか？

生徒の皆さんから受けた質問に対し、岩川係長からお答えし興味深く聞いているのが印象的でした。

今後は、実習農家先として ①柏葉ファーム様（オーガニック牛乳） ②希来里ファーム様（畑作4品+そば）

③近藤 樹様（畑作4品+玉ねぎ）にて、仕事のやりがいや厳しさを体感し、津別町の基幹産業である農業を通じて、ふるさとと津別町の未来を考える機会として9月に2回の農業体験を予定しています。



▲講師 営農課 岩川係長

大豆生産組合 大豆コンバイン整備を実施！ 「大豆収穫の最盛期に備えて！」

7月15日津別町大豆生産組合（藤原広伸組合長）は、大豆収穫最盛期に備え大豆組合員参加のもと、コンバイン8台のオイル交換を中心に整備を実施しました。

令和7年産大豆の収穫予定面積は、326.74ha（前年：305.38ha）21.36haと前年より増えており、収穫時期が例年より早まる事を想定し準備を進めています。

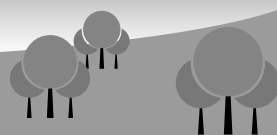
又、コンバインの取扱いについて、講習会も併せて実施しました。

尚、コンバイン整備終了後、21世紀の森キャンプ場に場所を移して慰労会を実施し組合員間の交流を深めました。





JA情報館



令和7年度 オホーツクJA女性協 フレッシュ・ミズ夏期交流会を開催！

7月3日JAつべつ女性部フレッシュ・ミズは参加者4名により、今年から新たに夏の交流会として企画され試行的に実施された令和7年度オホーツクJA女性協が主催する「フレッシュ・ミズ夏期交流会」に参加しました。

この交流会は、オホーツク管内のフレミズ部員が一堂に会し、単組を超えた部員課間の交流を図り、管内のフレミズ仲間を増やすことを目的に開催されます。



全体の参加者は、80名で開会式の前に中央会事務局：井上さんより「持続的な事業運営に向けた事業ならびに会費等の見直しについて」の説明がされました。

大田部会長の開会挨拶の後、研修「気軽におしゃべりフェス」と題して、田宮副部長・中川委員の進行により、各グループに分かれ（午前の部・午後の部）交流しました。

最後に田宮副部長の閉会の挨拶により、楽しく有意義な交流会を無事終了しました。



JAつべつ女性部フレッシュ・ミズ日帰り研修会を実施！ 「オホーツクビーンズファクトリー」「よこやま果樹園」

7月17日JA女性部フレッシュ・ミズ（堂藤友世会長）は、参加者6名により日帰り研修会を実施しました。

オホーツクビーンズファクトリーでは、八十嶋豆類施設課長より平成30年に14JAにより調製施設の建設された経緯と豆調製施設の概要の説明を詳しく受けた後、施設内（色彩選別機・形状選別機・金属検出機・手選別作業室・保冷倉庫等）の見学をしました。

参加者からは、黒大豆の取扱いがなくなった経緯や豆類種子の取扱いがあるのかといった質問がされ有意義な研修会となりました。

又、よこやま果樹園では、「さくらんぼ狩り」で楽しい時間を過ごしました。



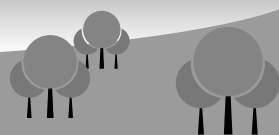
JAつべつ青年部活動をSNSページにて随時更新中です！
是非ご覧下さい！Facebook、Instagram

Facebook QR Instagram QR





JA情報館



スマート鳥獣害対策にかかる講習会を開催！

8月22日主催関係者含む26名の出席のもと、スマート鳥獣害対策の講習会を開催しました。津別町有害鳥獣被害対策協議会におけるスマート（農業）鳥獣害対策実証事業は、赤外線センサーと忌避音発生装置（超音波スピーカー）による有害鳥獣（鹿）追い払いについて実証を行っていますが、あわせて周囲に「くくりわな」を設置し、農業被害の減少に向けた有効性を検証する事としています。

今回は、特定非営利活動法人ファームサポート北海道より、原田、菅野両氏が講師となり、「くくりわな」を実際に設置する実技講習を行い、その有効性を確認すると共に「わな猟」資格を有しない猟友会員、ならびに農家組合員に対しては狩猟資格取得の推進が行われました。

講習会で使用された「くくりわな」は、約2万5千円/1基程度の価格ですが、破損しない限り複数回使用する事が可能です。



令和7年産 加工馬鈴しょコントラ収穫全体会議を開催！

8月8日JA会議室にて、生産者10名、アドバイザー3名、カルビーポテト2名、(有)だいち1名、JA4名、合計20名の出席により、令和7年産加工馬鈴しょコントラ収穫全体会を開催しました。

JAより、令和7年度の馬鈴薯コントラ播種実績について、播種面積 60.74ha（前年 52.76ha）が、5月6日～5月23日で終了したことの報告がありました。

協議事項として、①令和7年度馬鈴薯コントラ収穫予定面積 100.14ha（前年 94.29ha）②令和7年度馬鈴薯コントラ収穫体制（緊急連絡網・馬鈴薯収穫業務担当表・馬鈴薯コントラ事業実施要領）の確認をしました。最後にカルビーポテト(株) 本田支所長より、加工馬鈴薯の作況状況等の報告を頂き、会議を終了しました。



「家畜の碑」を前に「慰霊祭」しめやかに執り行う！

今年も猛暑が続いていましたが、8月28日は、21度と気温も和らいだ中で、JA活波事務所倉庫群の一角に設けられた家畜の碑を前に、JA役職員・酪農振興会・肉牛振興会関係者17名が集まり、福王寺住職によりお経があげられる中「家畜の碑慰霊祭」がしめやかに執り行われました。



いざ、国勢調査!



インターネットで
かんたん便利に!

かんたん
ログイン

所要時間
5-10分※



※ひとり暮らしの方の目安



ポケも対象?!

日本に住む
すべての人が
対象



5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査 2025



9月下旬頃から
調査書類を
お届けします

調査期日

10.1 水

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025

検索



⚠ 国勢調査をよそおった詐欺(さぎ)や不審な調査にご注意ください。



総務省統計局・都道府県・市区町村



営農課からのお知らせ

9月中旬から10月中旬までの営農技術について

畑作物

【秋まき小麦】

コムギ縞萎縮病の発生が拡大しています。特に発生圃場での連作は避けて下さい。

播種作業は碎土・整地を丁寧に行い、播種深度が一定になるようにローラを掛けてから播種するなどの工夫をして下さい。

播種種深度3cm厳守

深播になると発芽後深さ3cmの所で再度根を出すため大きくエネルギーを奪われてしまい生育が遅れ、遅まきと同じことになります。

本年も縞萎縮病の発生が多く見られました。直接的な防除対策がないため、既発生圃場に秋まき小麦を作付けしなければならない場合は、極端な早播きは避け、播種適期（9月23日）9月末までに播種を行って下さい。春の黄化症状をいくらか軽減できます。激発圃場ではフロンサイドの播種前土壌散布で軽減する技術もあります。

大豆間作栽培については、発芽後越冬するための力は蓄えていますが、越冬後、すぐに吸収できる窒素が土壌にあるかどうか、その後の生育に大きく影響します。

できる限り越冬前に基肥3要素を含む肥料を施用することが重要です。

※令和7年産小麦の生育について

令和7年産の秋まき小麦は、播種時期はやや遅れましたが、縞萎縮病を抑制するほどではなかったようです。越冬前の生育は平年並みで、越冬期間の気温もほぼ平年並みとなりました。このため融雪期も平年並で4月中旬に気温が平年を上回ったものの、5月上旬からの干ばつ傾向により生育は停滞しました。

以降の気温は6月上旬から平年を上回る気温となり、降水量が平年を下回ったことで出穂は遅れました。6月中旬にまとまった雨があり、乳熟は平年より早まり、登熟は進み7月14日に収穫が始まり、7月25日に収穫は終了しました。収穫が早まったため収量、品質が低下しました。

その要因として縞萎縮病の多発と、登熟時期の降雨不足が大きく影響しているようです。縞萎縮病影響としては、春先の黄化症状以降その茎は衰退してしまい、新たに分けつが多量発生することから、登熟日数が少なく成熟してしまったことが細麦に影響したものと考えられます。また、圃場によっては葉枯性の病害（葉枯病、ふ枯病、さび病、うどんこ病等）の発生が見られ、実の充実が図れなかったようです。

今後は、止葉期からの葉枯症等の防除対策も検討しておきましょう。



乳熟初期に発病したふ枯病

【豆 類】

大豆のコンバイン収穫

(1) 収穫前の準備

これからの季節は、日を追って降雨などにより作業条件が不安定になります。本年の大豆の生育は平年より早まっています。大豆のコンバイン収穫にあたっては、収穫適期を逃さないよう準備を進めて下さい。汚粒の原因となる雑草やわい化病株は、収穫前に完全に抜き取る必要があります。

(2) コンバイン収穫の適期

大豆のコンバイン収穫適期は、子実水分20%以下、茎水分40%以下になった時です。汚粒発生を防止するため、晴天の日中（午前11時頃から午後4時頃まで）に収穫するようにして下さい。作業速度は0.8m/sを目安とし、試し刈りにより汚粒の発生程度を確認します。茎水分は、気象条件や土壌条件により40%以下に達しない場合がありますが、茎表面に「ぬめり」がなく、かつ子実水分20%以下の時、汎用コンバインは茎水分55%以下であれば汚粒も少なく収穫できます。水分が高い時は、刈り高を12cm程度で高刈りする必要があります。

小豆・菜豆の脱穀調整

(1) 小豆は年によって葉が先に落ちる場合と、莢が先に熟し葉落ちが悪い年があります。それぞれ収穫のタイミングが難しいですが、脱穀時の子実水分は、小豆で熟莢率100%で16～18%、金時で熟莢率100%で18～26%、手亡で18～20%として下さい。

(2) 脱穀機の回転数は豆類の種類や粒の大きさによって調整し、割れなどの損傷を防ぐようにして下さい。



夏まきそば

小麦収穫後にそばを播いて栽培している方は、春まきそばと違い、温度が高い時期に生育するためそばの生育が旺盛となります。発芽が早だけでなく、草丈が低いうちに開花し始めます。そばは草丈と収量に関連はあまり無く、開花する時期の温度が影響してきます。気温が下がり始める時期の開花となりますので結実率も向上します。

但しこの時期ヨトウムシ類の発生も高まりますので圃場観察を行い、早期に防除を行って下さい。



9月中下旬、葉も花もヨトウムシに食い尽くされたほ場

ヨトウムシ防除例

薬剤名	散布倍率	使用回数	使用時期
フェニックス顆粒水和剤	2000～6000倍	2回	7日前まで
プレオフロアブル	1000～2000倍	2回	前日まで

年金友の会情報

第4回 パークゴルフ大会

開催日：令和7年8月21日（木）

開催場所：豊永 さくら・えぞ松コース

男性の部

優勝：土屋 昇 (105) 5 位：細川 順弘 (107)
準優勝：古澤 秀明 (105) 6 位：三島 宏章 (107)
3 位：阿部 八郎 (107) 7 位：池田 康博 (108)
4 位：相馬 有 (107)

女性の部

優勝：佐藤 朝代 (117) 5 位：藤原 清恵 (120)
準優勝：斉藤 清子 (118) 6 位：篠原由記子 (121)
3 位：佐野 信子 (119) 7 位：村田 芳江 (121)
4 位：赤池 奎子 (120)

●ホールインワン賞（4名）

阿部 八郎 細川 順弘 斉藤 清子 赤池 奎子



第七回理事会報告

開催日 令和7年8月28日

報告事項

- ① 令和7年7月末財務状況について
- ② 組合員の異動状況について
- ③ 連合会の配当と事業割戻しについて
- ④ 令和6年度産共計玉葱の本精算について
- ⑤ 令和7年度基本調査結果について
- ⑥ 特定組合員の経営状況について
- ⑦ 融資実行状況について
- ⑧ J A 共済コンプライアンス点検結果について
- ⑨ コンプライアンスプログラムの実践状況について
- ⑩ 令和7年度上期内部監査（審査）の実施状況について
- ⑪ 貸出条件緩和債権にかかる基準金利の設定について
- ⑫ 固定資産の取得について
- ⑬ 各作物の状況及び生産者団体の活動状況について
- ⑭ 各課報告事項について

付議事項

- 議案第1号 共同計算に係る重要事項について
- 議案第2号 令和7年度農産物取引に伴う基準金利について
- 議案第3号 子会社管理規程の改正について
- 議案第4号 農地保有合理化事業に伴う確約書の提出について

協議事項

- ① 子会社の対応について
- ② 堆肥センターの長期計画の作成について
- ③ 情報通信環境整備対策事業について

*予定利率は、金利情勢に応じて毎月1日に設定され、月末まで同一となります。
 ※ご契約される月によりお払込みいただく共済掛金が増減（増減）する場合があります。
 （元本回復期間も変動）なお、ご契約時の予定利率は、共済期間を通じて固定して適用されます。

ご加入できる年齢40～75歳

まとまった資金で一生の介護保障!

一時払介護共済

予定利率 **2.2%**



【ご契約例】

加入年齢60歳 男性 一時払共済掛金100万円 予定利率2.2%の場合 指定代理請求特約付き

介護共済金額 **1,722,178円**

■公的介護保険制度に定める要介護2～5に認定されたとき、または所定の重度要介護状態になられたとき（JA共済独自基準）

お亡くなりになられたとき

死亡給付金として

1,000,000円 元本保証

一時払共済掛金との差額は

+722,178円!

解約したときの
元本割れが心配…
という方

ご安心ください!

元本回復
期間

2年

POINT①

あらかじめ指定代理請求人を
指定することにより、スムーズな
介護共済金の受取りが可能!

POINT②

公的介護保険制度に
連動したわかりやすい保障!

POINT③

死亡給付金は相続対策に
ご活用できます!

■予定利率とは、共済掛金積立金（将来の共済金等をお支払いするために、共済掛金の中から積み立てられているお金）を運用する際に適用されるあらかじめ定められた利率をいいます。■現在の共済掛金については、右記QRコードリンク先の「掛金シミュレーション」にてご確認ください。■お近くのJAにお問い合わせください。■解約時の返れい金はお払込みいただいた共済掛金の額が限度になります。また、早期にご解約される場合、お払込みいただいた共済掛金を下回ることがあります。■元本回復期間は、共済掛金と各共済年度末日の解約返れい金を比較して、共済掛金と同額になる年数のことです。■被共済者が死亡された場合や介護共済金をお支払いした場合にはご契約は消滅します。■責任開始時以後に生じた病気またはケガによる場合に限り。■この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

一時払介護共済の
仕組みについて詳しく知りたい方、
資料請求をご希望の方はこちら⇒



お問い合わせは

津別町農業協同組合 金融共済課
☎0152-77-3170

[25019990031]

◎今年度より増刊号として家計簿のみの販売をします◎

(『家の光』12月号に別冊付録としては付きません)



家の光

IE no HIKARI

『家の光』増刊号
2026年 家の光 家計簿 日記付き
●定価 660円(税込) (11月1日発行)

お申し込みはお近くのJAへ



『家の光』増刊号 2026年 家の光 家計簿 日記付き

自給・ライフプランで暮らしを築く

書くことで脳を活性化!!



1日5行書くだけ!

「書く習慣」が脳を鍛える

人の名前や漢字、最近見たテレビのタイトルなどが思い出せない「もの忘れ」。「年がかりしたことがない」と感じているあなた。それは、「書く習慣」だけで改善できるかもしれません。「もの忘れ」の大きな原因は、記憶の整理をコントロールする「海馬」と、言葉を話す、判断するなどの働きに関わる「前頭葉」の機能の衰えです。

認知症専門医として多くの患者さんと向き合っている長谷川嘉哉さんは、認知症の予防のために「手で書く」ことを推奨しています。長谷川さんは25年間手書きで日記をつけ、過去の思い出を振り返ることで気持ちを整理し、書き出すことで脳を活性化させる「書く習慣」を実践しています。実際に書くことで「書く習慣」が、脳を活性化させます。

脳を鍛え、毎日が生き生きする書き方のコツ

家計簿にある所記欄を活用して書いてみましょう。できるだけ丁寧に書き、読みながら書くことで脳はより活性化します。下の記入例のように、自由にこれだけ書くという「楽」があると続けやすくなります。

5行日記

1日を書き終り、その日の出来事や、その時の感情などを簡単に書きます。書きながら読むことで、脳はより活性化します。書き終った後、その日の出来事や感情を振り返り、脳に記憶を定着させることができます。書き終った後、その日の出来事や感情を振り返り、脳に記憶を定着させることができます。

思い出せなかったことノート

人の名前、事や物などのタイトルなどが思い出せなかったとき、思い出せなかったこと、その理由や感情などを簡単に書き出します。書き終った後、その日の出来事や感情を振り返り、脳に記憶を定着させることができます。

今日やることリスト

その日にやるべきことを書き出します。書き終った後、その日の出来事や感情を振り返り、脳に記憶を定着させることができます。

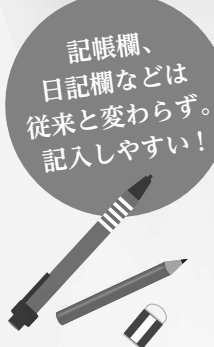
おもしろかったことリスト

読書やテレビ番組などで、興味を引いたことがあったら思い出しながら書き出します。書き終った後、その日の出来事や感情を振り返り、脳に記憶を定着させることができます。

年齢とともに増える「もの忘れ」。その原因は、記憶をコントロールする「海馬」と、言葉を話す、判断するなどの働きに関わる「前頭葉」の機能の衰えです。

認知症専門医の長谷川嘉哉さんは、25年間手書きで日記をつけ、脳の活性化のために「手で書く」ことを勧めています。書くことを考えるときに「覚える」「脳に保存する」「思い出す」過程で海馬に刺激を与え、文字を書くことで前頭葉の機能を鍛えます。

脳を鍛え、毎日を前向きに過ごすために、書き方のコツを伝授します。



「わが家の主な行事と予算」、「家族の10年ライフプラン」の2つのシート、もらい物・贈り物の控え、医療費控え、今月家計に使った自家生産物の記入欄など、家の光家計簿ならではの構成は変わりません。



『家の光』『地上』『ちゃぐりん』『やさい畑』の定価改定について

四誌の定価を2025年9月号より
右記のとおり改定いたします。
ご理解のほどよろしくお願いいたします。

誌名	2025年8月号まで		2025年9月号より (毎号統一価格)
	定価(税込)		定価(税込)
家の光 [Ikebana]	普通月号	629円	900円
	特別月号	922円	
	12月特別号	1,027円	
地上 [Chikara]	普通月号	618円	750円
	特別月号	680円	
	普通月号	492円	600円
ちゃぐりん [Chagurin]	特別月号	576円	
やさい畑 [Yasaihata]	各号	922円	1,100円 ※秋号より

9月下旬・10月上旬の主な行事

9月	16日	火		10月	1日	水	経営会議
	17日	水	北海道力ボチャ自動収穫コンソ会議		2日	木	
	18日	木	企画会議 年金友の会パークゴルフ大会		3日	金	
	19日	金			4日	土	第一閉庁日
	20日	土			5日	日	
	21日	日			6日	月	
	22日	月			7日	火	
	23日	火	秋分の日		8日	水	
	24日	水	四半期監査（～25日）		9日	木	年金友の会ゲートボール大会
	25日	木			10日	金	
	26日	金			11日	土	
	27日	土			12日	日	
	28日	日			13日	月	スポーツの日
	29日	月	理事会		14日	火	
	30日	火	監査代替的調査（中央会）～10/3		15日	水	

上里 佐野繁子さん デザイン花壇の紹介!

佐野家 ひ孫『るい』君の誕生を祝して!

上里の佐野繁子さん（96歳）のデザイン花壇を紹介します。昭和54年から花壇づくりをされていて、今年で46年目を迎えました。

去年は、4年に1回開催される『パリオリンピック』をモチーフに日本選手の「活躍」と長期化する戦争の早期終結を祈願し「PARIS」と「五輪マーク」という文字に願いを込めて大きく表現されました。

今年は、お聞きしますとひ孫が13人いるそうで、佐野家待望の男の子ひ孫『るい』君の誕生と成長を祈願して、花壇づくりをされたそうです。今年も素敵な花壇を拝見させて頂きました。

8月8日には、道東テレビの取材を受けており、家族の協力に感謝しながら来年も花壇づくりを続けていくそうです。



▲佐野 繁子さん



▲昨年作品

発行 津別町農業協同組合 〒092-0231 北海道網走郡津別町字大通30番地1
TEL0152-76-3322 FAX0152-76-3594 金融共済課直通電話 0152-77-3170
印刷 有限会社 サンケイプリント社

JAつべつ | 検索

<http://www.jatsubetsu.or.jp>